

市民防犯の底力 4



市民防犯インストラクター武田信彦

地域防犯力の向上を目指して!

多様な防犯力を元気にしよう!

地域防犯力を元気にするためには、いくつかのアプローチが必要です。

- ①既存の防犯力の活性化。すでに活躍している皆様をしっかりとサポートします。
- ②潜在的な防犯力の掘り起こし。関心がある人たちが参加しやすい「きっかけ」づくりも急務です。
- ③新しい防犯力の創出。地域の企業とのコラボ、最新技術の導入、斬新なアイデアの採用など、これからの防犯を形作る要素を探し続けることも、地域防犯の存続に欠かせないことです。

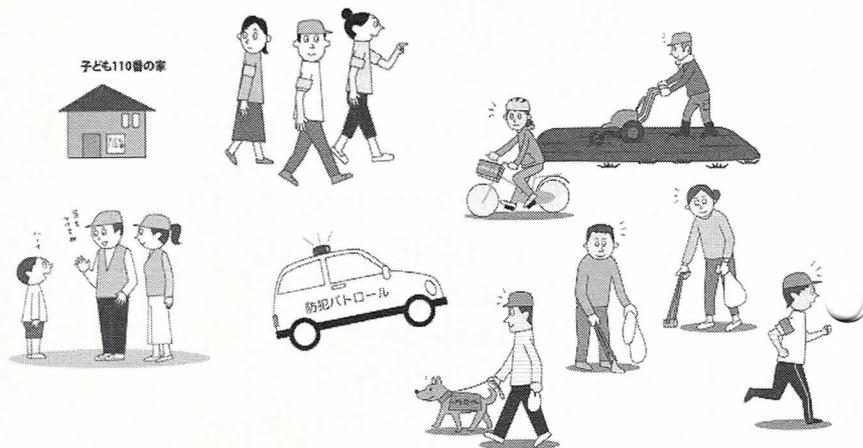
- ▶ 既存の防犯力の活性化!
- ▶ 潜在的な防犯力の掘り起こし!
- ▶ 新しい防犯力の創出!



広がる防犯活動のスタイル

防犯活動のスタイルも多様化しています。「ながら見守り」は、農作業や庭仕事、買い物やお出かけ、ウォーキングや愛犬の散歩、ジョギングの際などに地域や子どもたちへ目を向ける、意識を向けるような防犯活動です。生活の中で無理なく取り組むことができます。

「姿を見せること」「目や意識を向けること」が地域の安全を守る底力となるのです。



市民防犯は可能性が大きい!

優しさが出し合えるような、防犯を。コミュニケーションが生まれるような、防犯を。そして、人と人がつながり合えるような、防犯を。それが市民防犯の大きな強みです! 防犯以外の社会課題にも、見守り・助け合いは底力となるはずです。

笑顔とあいさつを大切に

人と人がつながり合える防犯活動を!

